

Saiki scene

日豊海岸国定公園・祖母傾国定公園と、二つの国定公園を持つ佐伯市は、海・山・川に恵まれたふるさと。その自然から生み出される産物と、脈々と受け継がれる歴史…。これからの未来へと引き継ぐべき宝の数々がここにあります。

街

かつて毛利2万石の城下町として栄えた佐伯市の中心部は、江戸時代の面影が色濃く残り、武家屋敷通りには往時の風情が今なお漂っています。佐伯城址を背景に、大手門跡から旧佐伯藩主毛利家の菩提寺である養賢寺までを巡る700mの道は「歴史と文学のみち」とされ、矢野龍溪生家跡や茶室汲心亭、城下町佐伯国木田独歩館などが建ち並んでいます。白壁と石畳が続く通りは、昭和61年「日本の道百選」に選ばれ、桜の名所としても人気の地。春になると淡いピンクが一齐に咲き誇り、青空と白壁とのコントラストが目にも鮮やかです。また、かつて船着き場であり商人の町として栄えた船頭町も歴史を持つまちで、昔と変わらぬ建物や老舗の商店が連なり情緒を運んでくれます。

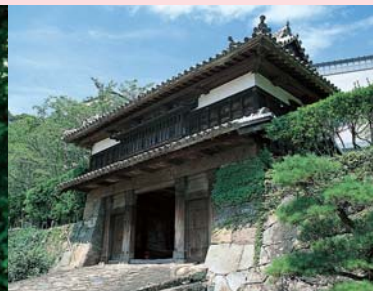
The central part of Saiki City, which flourished as the castle town of the affluent and influential Mori clan, retains much of the atmosphere of the Edo period, and the streets lined with samurai residences still has the ambience of the days gone by. The 700-meter street from the site of Ote Gate to Yokenji Temple, the family temple of the former Saiki domain lord Saiki, is known as the 'Street of history and literature', and is lined with the site of the old Ryukei Yano residence, Kyushintei tea house, and the Doppo Kunikida Museum, against the backdrop of the site of Saiki Castle. The street with a series of white-washed walls and cobbled pavements was listed as one of the '100 best streets of Japan' in 1986, and is also popular as a place for viewing cherry blossoms. In the spring, pale pink blossoms bloom en masse, and exhibit a brilliant contrast against the blue sky and white walls. The old dock-side town of Sendo-machi, which prospered as a merchant town, is also a town with history, and the streets lined with old buildings and shops transports one back to the olden days.

佐伯市の市中心過去作为毛利2万石の城下町而非非常繁华，目前仍然残留有浓厚的江户时代色彩，在武家宅地大道上仍然飘溢着往昔的风情。以佐伯城遗址为背景，围绕着从大手门遗迹到旧佐伯藩主毛利家的菩提寺——养贤寺，这700米长的道路被视为“历史与文学之道”，并排建有矢野龙溪生家遗迹与茶室汲心亭、城下町佐伯国木田独歩馆等。白墙与石板一路延伸的大道在1986年被评为“日本之道百选”，作为赏樱的名胜也是相当有人气的地点。每当春天来临，淡淡的粉红色樱花一起绽开怒放，在蓝天与白墙的辉映下色彩鲜艳夺目。另外，过去作为船码头的商人街市而无比繁荣的船头町也拥有悠久的历史，与过去毫无二致的建筑物和老字号商店鳞次栉比，牵动着人们的思绪。

옛날 모리2 만 석의 성시로서 번창한 사이키시의 중심부에는 에도시대의 모습이 진하게 남아 있고, 무가 주택 거리에는 아직도 당시의 풍정이 느껴집니다. 사이키성 터를 배경으로 오테몬 터부터 구 사이키 번주 모리가의 조상을 모신 요켄지 절가지를 돌아보는 700m의 코스는 '역사와 문학의 길'로 알려져 있고, 야노 류케이 생가 터와 찾집 규신테이, 성시 사이키 구니키다 돗포관 등이 자리해 있습니다. 하얀 벽과 돌포장길이 이어지는 이 코스는 1986년 '일본의 길 100선'으로 선정되었고, 벚꽃 명소로도 인기가 많은 곳입니다. 봄이 되면 일제히 연분홍색 꽃을 피워 푸른 하늘과 하얀 벽과의 대비가 아름답습니다. 또 선착장이며 상인의 마을로 번창한 센도마치도 역사 깊은 마을로, 옛날과 변함없는 건물과 노포 상점들이 자리하여 옛 정서를 느끼게 해 줍니다.

日本の道百選「歴史と文学のみち」(佐伯)

街の中心部に位置する城山山頂に立つと
佐伯市街から番匠川、豊後水道まで見晴らせ
一体となった街と自然を感じることができます。
目を閉じて思いを馳せるのは、佐伯藩の辿ってきた足跡。
苔むした石垣や白壁が
佐伯の長く深い歴史を物語っています。



1. 初代佐伯藩主 毛利高政により築かれ、美しい石垣が残る「城山・佐伯城跡」
2. 佐伯城で現存する唯一の遺構で県指定有形文化財「三の丸櫓門」
3. 毛利家の菩提寺。白壁に風格ある本堂が特徴的な「養賢寺」
4. 「お茶を汲むということはお客様に心を汲んで接待する」ということから命名された茶室「汲心亭(きゅうしんてい)」
5. 明治の文豪・国木田独歩が10か月間下宿した坂本永年邸を資料館にした「城下町佐伯国木田独歩(くにきだどっぽ)館」
6. 穏やかな時の流れを刻むように流れる番匠川の景色
7. 佐伯市の中世から近代初頭までの歴史をテーマごとに案内する「佐伯市歴史資料館」
8. 昭和11年頃建築の旧旅館を利用した観光情報発信拠点「佐伯市城下町観光交流館」
9. 九州屈指の清流 番匠川
10. 茜色に染まる、夕暮れ時の市街地の眺め
11. 「歴史と文学のみち」に咲く梅の花

			7		9
		2	3	8	
1		4			
				10	11
5	6				

そこかしこに風情を残す城下町を歩き
時代が紡いだ足跡を辿る。

